

令和6年度対ボツワナ草の根・人間の安全保障無償資金協力

「チャイルドヘルプライン・コールセンター建設計画」引渡式の実施

在ボツワナ日本国大使館

令和8年7月24日

令和8年7月24日、令和5年度対ボツワナ草の根・人間の安全保障無償資金協力「チャイルド・ヘルプライン・コールセンター建設計画」の引渡式が、小川伸在ボツワナ日本国大使館臨時代理大使、マチェテ・チャイルドライン・ボツワナ事務局長及び来賓その他関係者の出席の下、同センター敷地内にて行われました。

本計画は、チャイルドライン・ボツワナ・トラスト・ファンドに対し、先進的なコールセンターシステムの導入及び施設の建設・装備を支援するもので、虐待等に直面する子どもたちへの迅速な支援の提供、家族と必須サービスの結び付け、及び国家の児童保護システムの強化に寄与することを目的としています。

引渡式において、小川臨時代理大使は、本施設の開設が子どもの権利の保護と促進に向けた大きな節目となると強調しました。また、ボツワナが児童法を見直しているという重要な時期に本センターが完成し、子どもや国民が立法プロセスに声を届けるプラットフォームとして役立つことに期待を示しました。更に、日本の「結」の概念やボツワナのことわざを引用し、子どもを育て、守る上での共同体の共有責任を強調しました。



小川臨時代理大使によるスピーチ



マチェテ・チャイルドライン・ボツワナ事務局長による歓迎の挨拶



児童福祉・基礎教育省のモレナ・ランコポ次官補による謝辞



セベレコ地方評議員による閉会の挨拶



コールセンターの開所式



コール管理システムのデモンストレーション